

<b>小特集 第13回社会と情報に関するシンポジウム</b>			
高校の教科「情報」の理念と現実			
——大学教育は何をなしうるのか——			
開会の挨拶	千葉 正喜	1	
高校普通教科「情報」と大学「情報教育」との接続性をどう考えるか			
	岡本 敏雄	3	
新教科「情報」の理想と現実			
	生田 茂	19	
学びのインフラとしての「情報」			
	奥村 稔	39	
総括討論			
		63	
<b>論文</b>			
価値判断過程の解析と形式化			
	長田 博泰	79	
高速省電力ウェーブパイプライン用評価テスト回路の開発			
	佐藤 友暁, 江川 隆輔, 深瀬 政秋, 中村 維男	99	
<b>試論</b>			
基礎ゼミナールⅡにおける学生の「学び」(1)			
—TA 後期担当制以降の現状と課題—			
	井上 大樹, 淀野 順子	109	
大学教育における「学び」の基本を培うために			
—基礎ゼミナールの担当教員としての経験を中心に—			
	井上 芳保	125	
馬産地における地域形成と集落再編			
～地域づくりを規定する要因とは～			
	小内 純子	139	
<b>書評論文とそのリプライ</b>			
高橋 徹著『意味の歴史社会学 ルーマンの近代ゼマンティック論』			
誰が今ルーマンを読む(べきな)のか?			
	北田 暁大	161	
「作品」としての社会理論—北田暁大氏へのリプライ			
	高橋 徹	165	
<b>研究会報告</b>			
第17回「社会情報調査の方法に関する研究会」			
パブリックアクセスと市民メディアの交差			
	石井 和平	171	
「シビックメディア」と市民によるジャーナリズム			
	吉村 卓也	173	
地域市民からの発信の可能性と課題			
—日本型パブリック・アクセスは可能か—			
	津田 正夫	179	
北海道高等学校教育研究会 第2回情報部会研究会参加報告			
	石川 千温	189	
<b>活動報告</b>			
北海道社会調査データベース作成の理念と方針			
—SORD 新プロジェクトへの方針転換と2年間の活動報告—			
	中澤 秀雄・西城戸 誠・新國三千代		
	大國 充彦・森田 誠・新藤 慶	191	